

令和元年度第6回経営会議概要

- 1 開催日時：令和元年11月1日（金） 14:10～14:50
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり
（●議題提出部局説明・回答、☆意見・質問）

議題1 スマート改革に関する講演について

●紀平総務部長（資料1に基づき説明）

「スマート改革」を進めていくにあたり、改革の先頭に立つ各部局長の意識・理解の向上を図っていくため、先進的な事例紹介等を行っていくこととしている。

<内容>

ゲストスピーカーから、外部環境や事例を交え、デジタル技術の活用に向けた体制強化等について、業務改善に関する講演をいただいた。

☆鈴木知事

部局においては、いろいろと検討している最中だと思うが、今回の講演を聴いていて納得するだけでなく、しっかりとアクションにつなげていってほしい。

議題2 「みえ県民力ビジョン・第二次行動計画（仮称）」の策定について

●中野課長【企画課】（資料2-1、2-2に基づき説明）

本日（11/1）、「みえ県民力ビジョン・第三次行動計画（仮称）」中間案、次期「三重県行財政改革取組」（素案）に対して、資料2-2のとおり申入れをいただいた。

これまで、9月18日の全員協議会で内容を示した後、各常任委員会で調査が行われ、委員長会議でまとめられたものが申入れの中身であり、各常任委員会の委員長から個別の委員会での議論についても報告があったが、総論部分についてのみ知事から回答した。

今後の予定としては、11月25日の全員協議会で正式な回答を行ったうえで、あわせて第三次行動計画最終案、次期行財政改革取組中間案の報告を行い、12月の常任委員会で回答の説明をしていただく。

資料以外に、申入れの場で正副議長から話のあった内容として、常任委員会でも議論のあった指標の内容について、県民の皆さんとめざす姿を主指標と副指標にどのようにつなげていくのかについて論理的な、わかりやすい説明をしてもらった方がよいという意見があった。知事

から、その点について意識的に取り組んでいくこと、指標についても意見を踏まえて、入替や追加を行うと回答を行った。また、地方創生についても、KPIなどいくつか指摘をされたが、知事から、これまで第一期の取組は量の議論を全面に押し出していたが、第二期では量もあきらめないものの、加えて質的な要素も大事にして向上に努めていくと回答した。

(質疑等なし)

以上